**宮本淳弌水素研究奨励賞による授業料支援**

**申請書（令和５年１０月分）**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募区分 | ドクター部門　　・　　マスター部門 |
| 氏名 |  | 学生番号 |  |
| e-mail |  | 連絡先（携帯番号） |  |
| 指導教員名 |  | e-mail |  |
| 現在の所属・学年（他大学申請者は、大学名から記載） | 　　　　学府　　　　専攻　　年　　　　大学　　　研究科　　　専攻 |
| 博士後期課程等入学又は修士課程等入学　（予定）学府名・時期 | 　学府　　　専攻　年　　月　入学・入学予定 |
|  |
| **１．現在までの研究状況（３ページ以内で作成してください。）** |
| 研究課題名 |  |
| 研究概要250字以内 | **①応募区分は、該当する部門を選択してください。****②以下の審査の観点を踏まえて、分かりやすく記述すること。**●博士研究計画構想の視点・アイデアの独創性・波及効果 ・柔軟な発想や手法等に基づく、斬新性、独創性の高い研究計画であるか。・科学技術、産業及び文化など、幅広い意味で社会に与えるインパクト・貢献が期待できるか。●博士研究計画の明瞭性、妥当性 ・研究計画に至った背景の学術的な意義が明確かつ分かりやすい記載となっているか。　・専門外の審査者から見ても十分理解できるような明確かつ分かりやすい記載となっているか。・研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。・水素研究における重要な研究課題であるか。●学術論文や国際・国内学会等での成果発表実績・学術論文、国際・国内学会での発表実績があるか。・受賞歴、日本学術振興会特別研究員への応募、その他の業績があるか。**③10.5 ポイント以上の文字を使用すること。****※書類提出時、このテキストボックスは、削除すること** |
| **図表を含めてもよいので、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**①　これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的点について重要文献を挙げて記述してください。②　申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について、問題点を含め①で記載したことと関連づけて説明してください。なお、これまでの研究成果を論文あるいは学会等で発表している場合には、申請者が担当した部分を明らかにして、それらの内容を記述してください。 |
|  |
| **２．博士後期課程等での研究計画（６ページ以内で作成してください。）** |
| 研究課題名 |  |
| 研究概要250字以内 |  |
| （１）研究の背景**他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。 |
|  |
| （２）研究目的・内容**図表を含めてもよいので、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**①　研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。②　どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。③　所属研究室の研究との関連において、申請者が担当する部分を明らかにしてください。④　研究計画の期間中に異なった研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することを予定している場合はその旨を記載してください。 |
|  |
| （３）研究の特色・独創的な点**次の項目について、他分野の審査員にも分かるように記載してください。**①　これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点②　国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義③　本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し |
|  |
| **３．研究業績** |
| 論文誌掲載 |  |
| 国際学会口頭発表 |  |
| 国内学会口頭発表 |  |
| その他研究会等発表 |  |
| 受賞歴 |  |
| 学振特別研究員の応募状況 |  |
| その他業績 |  |